

15 朝日町（1校）

チャレンジ10通信

- ・ さみさと小学校

学校名	朝日町立さみさと小学校		参加児童数	35 人
担当教諭	七澤 先生 梨木 先生	担当推進員	勝田 幸子 さん	
取組期間	10月1日～14日		取り組んだ期間	2週間

環境チャレンジ教室

○日 時 令和2年9月30日(水) 10:30～12:00

○使用教材

- ・自作パワーポイント
- ・食ロス削減資料

○説明内容など

- ・自己紹介
- ・パワーポイントで説明をしながら、児童の意見を交え進める。
- ・地球温暖化の原因、地球温暖化になると地球はどうか、地球温暖化を止めるためにどうすればよいか。
- ・温暖化防止について自分にもできることはないか。
(ゴミを少なくするための工夫・ゴミの分別・リサイクル等)
- ・食品ロス・食品廃棄物削減について
- ・チャレンジ10の取り組み説明
- ・環境大臣任命式
- ・保護者向け資料「食品ロス削減リーフレット」配布

【環境チャレンジ教室の様子】



推進員から児童のみなさんへのメッセージ

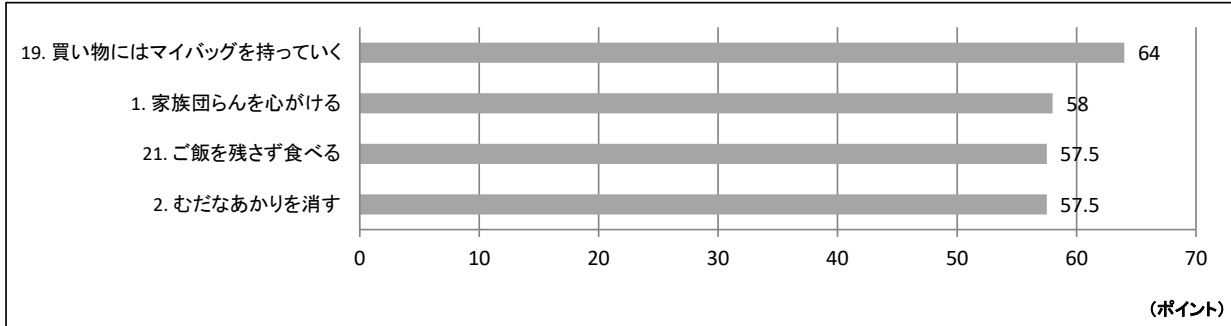
- ・食品ロスの多さを理解し、買い過ぎや作り過ぎ、食べ残しをしないようにしてください。
- ・日々の生活の中で、地球温暖化防止活動を意識した行動を心がけてほしいです。

さみさと 小学校のみなさんへ

みなさんが、がんばってとりくんだチャレンジ10の結果をまとめましたので、お知らせします。

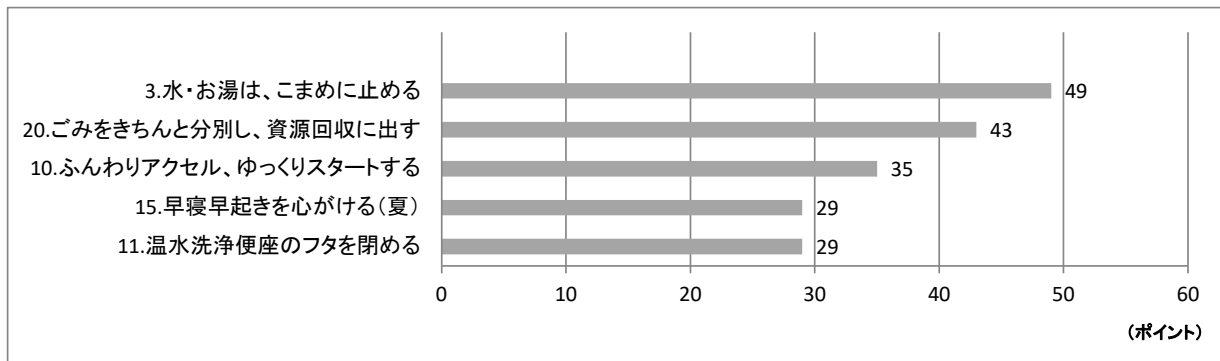
とりくみ期間： 10月1日～14日 の 2 週間

1. 「かならずチャレンジ」がんばり度ランキング（※ポイント制）



※ポイント制：「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント、「できなかった」を0ポイントとして計算

「えらんでチャレンジ」がんばり度ベスト5（ポイント制）



2. みんなでへらした地球をあたためるガス（二酸化炭素） 約 700 kg

とりくみの効果（目安）



■ サッカーボールで例えると・・・

約 69,982 個分

※サッカーボール1個（体積）は、二酸化炭素約10gに相当。



■ 杉の木で例えると・・・

約 50 本分

※大きく成長した杉の木（50年で高さ20～30m）は1年間で平均して約14kgの二酸化炭素を吸収するとされています。（参考：地球温暖化防止ポータルサイト）



■ 節約できた金額は・・・

約 56,228 円

3. 工夫したこと、独自のとりくみ

○工夫したこと

- ・ 明るいときは電気を消すようにした。
- ・ 家族でお互いに声をかけ合った。
- ・ 家族団らんを心掛けた。
- ・ テレビを見るのではなく、本を読むようにした。

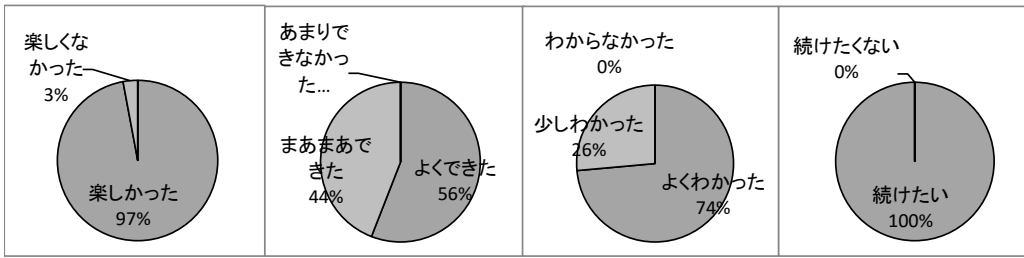
など

○独自のとりくみ

- ・ 冷蔵庫を開けっぱなしにしない。
- ・ 畑仕事や薪割りは手作業で。

4. ふりかえり

- ①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？
 ②選んだとりくみは、4週間よくできましたか？
 ③地球温暖化は、どのような問題かわかりましたか？
 ④これからも地球温暖化を止めるとりくみを続けていきますか？

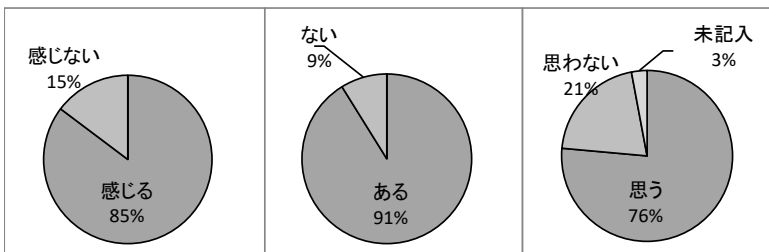


○感想やがんばりたいこと

- なぜまだ日本には火力発電所が多いのか。
- 地球温暖化防止のために何が出来るかもっと知りたいです。
- これからも地球温暖化を止めたい。
- これからも地球温暖化防止の取組を続けていきたいです。
- もう少しゲーム時間を減らすことを頑張りたいです。
- これからはご飯を残さず食べることを頑張りたい。
- 地球温暖化についてもっと知りたいです。
- 最初は簡単かなと思ったけど、意外と難しかったです。

5. ご家族の方へのアンケート

- ①地球温暖化に対する意識は高まったと思いますか？
 ②習慣化した取組みがありましたか？
 ③チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？



○感想や意見

- エアコンを付ける時間を減らすため、服で調節した。
- 「電気消してないよ」を家族がそれぞれ声をかけ合って取り組んだ。
- 地球温暖化防止のため、少しでも意識し、継続していくことが大切だと改めて感じる事が出来たと思います。
- 家族みんなで楽しみながら取り組みました。小さなことからコツコツと。家計のエコも目指して今後も続けていきたいです。
- 取組を家族それぞれに分担することで、みんなの意識の向上になると思いました。
- いつも取り組んでいることを改めて意識して取り組み始めたこと。

これからもチャレンジ10のとりくみを続けましょう！

